入賞おめでとうございます

上毛町文化協会員の方々が各大会で入賞されました。

■令和3年小倉北区文化祭短歌大会(北九州市)

【選者一位賞】

祭終へ焚火の燠の消え果てて深き闇より木犀香る　佐々木　功（安　雲）

■第32回宗像総合俳句大会(宗像市)

【福津市長賞】

秋めくやさはりて和紙の裏おもて　中野美智子（西友枝）

【宗像教育委員会賞】

皆勤賞母に渡して卒業す　小野　澄子（大ノ瀬）

【作家協会賞】

退院の我にひろびろ夏座敷　臼木すなえ（西友枝）

咳ひとつ沈め仏間の灯を点す　田長丸桂子（中津市）

木柄杓にこだわる母のとろろ汁　筒井　徳子（垂　水）

涼しさや光をこぼす砂時計　中山恵美子（土佐井）

【特選】

入院の友への文につくしんぼ　筒井　徳子（垂　水）

赤牛の光る耳タグ大夏野　内藤　節子（成　恒）

【秀逸】

春愁や椀に残りし貝の砂　臼木すなえ（西友枝）

農歴三和土に広ぐ九月かな　小野　澄子（大ノ瀬）

鮎の香や瀬音に暮るる球磨の宿　飯田　哲雄（土佐井）

花冷えや母なき部屋の古時計　山本美弥子（上唐原）

【佳作】

山の湯の訛り飛び交ゆ良夜かな　臼木すなえ（西友枝）

7５０の止まるコンビニ雁渡る　小野　澄子（大ノ瀬）

蕗味噌や桝に残れる地酒の香　木下テル子（西友枝）

鯉幟地べた蹴つて上がりけり　末久　正子（成　恒）

遺影にもバレンタインのチョコ二つ　田長丸桂子（中津市）

山襞を畳む夕日や冬菜畑　内藤　節子（成　恒）

竹林の揺るる日の斑や稲架日和　中山恵美子（土佐井）

水打つて石庭青く暮れにけり　飯田勢津子（土佐井）

蛇口から水飲む少女原爆忌　宮野　和子（上唐原）

梅雨深し若き学徒の遺書の束　安枝　俊子（土佐井）

万緑やのみあと深き磨崖仏　山本　俊雄（安　雲）

黙とうの影みな黒し原爆忌　山本美弥子（上唐原）

※福岡県知事賞外　8句省略

令和３年度上毛町少年海外体験学習「バンコク友好の翼」チュラローンコーン大学附属小学校訪日事業の中止について

上毛町では、毎年タイ王国バンコク都から、チュラローンコーン大学附属小学校の５年生児童をお招きし、町内４小学校での交流や、大池公園での記念植樹、ホームステイなど交流を行っています。

しかし、今年度の訪日事業についても、新型コロナウイルス感染症の拡大懸念により、参加者及び関係者の健康・安全面を第一に考慮した結果、中止とさせていただきます。何とぞご理解のほどよろしくお願いいたします。

●問い合わせ先　上毛町教育委員会　教務課　社会教育係　TEL 72-3165（内線240）

ゆいきらら「とうろう祭」開催

■日　　時　11月27日（土）11:00～18:00

■場　　所　ゆいきららグラウンド

■出演団体　成恒神楽講、上毛龍神太鼓、築上東Music-Lovers'
大分舞華軍団女将さんクラブ
唐原子供神楽、成恒子供神楽、友枝子供神楽

◎「**秋の屋台村**」屋台グルメ＆つきたておもち・地元産品直接販売

※アンケートに答えると特産品が当たります。
※雨天の場合はゆいきらら施設内で行います。

◎「**とうろう祭**」16:00～（灯籠点火式）

■当日の駐車場について

「ゆいきらら」の駐車台数には限りがあります。上毛町役場大平支所臨時駐車場から会場までの無料シャトルバスをご利用くださいますようお願いします。

※新型コロナウイルス感染者の発生状況により中止する場合があります。

●問い合わせ先　西友枝体験交流センター「ゆいきらら」　TEL 72-3939

こうげ俳句

短歌

二反田　和美　選

早稲作り多き里かな筑後野にひこばえの穂波遠く広がる　馬場　静香

野の道に彼岸花咲き集いこし家族と母を語りて尽きず

わが母の和服リフォームする何処へ行くにも母を連れ立つ

甲子園に白球を追う若人の敗者も勝者も涙なみだの　二反田和美

名を呼ばれ振り向きをれば同級生名前出ぬまま会話続ける

あなたから賀状途切れて三年目元気な証拠が消えてしまった

Drは一言症状聞くだけでわが病名をスラスラ書けり　髙畑　廣視

戦死せし兄の日記の薄れゆく文字を辿りて青春を追ふ

木犀の香りほのかに漂ふと見れど夕陽の淡く広がる　佐々木　功

俳句

尾形　忍　選

秋の山重なり合って暮れにけり　秋吉　晴子

通院の足取り軽き九月かな　秋吉美津恵

駅までの遠き道のり青田風　荒巻　勝郎

曲り来る電車一輛稲穂波　岩花　太美

青々と軒にゴーヤの簾かな　臼木すなえ

遠雷やわが教職の遠き日々　大木本法通

谷包む闇のやはか望の月　尾形　忍

橋くぐる軽き艪音や秋日和　小川　恵子

鯱の尾鰭反り立つ秋気かな　小野　澄子

置きざりの鍬のあか錆露の秋　木下テル子

きんぴら牛蒡舌にぴりりと今年米　桐村　佳苗

夫在らばしたき相談夜の長き　熊谷　文子

起きぬけに開く雨戸や青田風　熊地タマミ

庭師来て広げし空やけふの月　末久　正子

梵鐘の響にふゆる赤蜻蛉　田長丸桂子

弟の採りし初茸母偲ぶ　筒井　徳子

留袖の裾の絹ずれ萩の花　内藤　節子

縁に日の差しくる一ト日障子貼る　中野美智子

大阿蘇の裾野広がる草もみじ　中山恵美子

松手入脚立の高さ忘れけり　原井みえ子

幸不幸とやかく言はず新酒かな　飯田勢津子

水汲んで入る薪風呂十三夜　飯田　哲雄

浮き沈む沖の鷗や秋時雨　福田　幸正

秋晴や間口二間の診療所　藤本　正吾

培える畑の敷わらくつわ虫　宮野　和子

割箸のさくりと割れて今朝の秋　安枝　俊子

秋深し間延びして打つ古時計　山本　俊雄

自転車の子らの一列雁渡る　山本美弥子

川柳

桐村　佳苗　選

逆境越えれば見える虹の橋　臼木すなえ

当り前を注意書きする世は平和　奥　昭仁

菊手入れ指のリハビリ期待して　小出石美典

今はもう雨雨降れと歌えない　小林　正文

百鉢に八十路を前に趣味の鉢　中島　新一

ありがとう素直に言えて若返る　林　嘉子

心技体努力の結果ホームラン　百留津規子

色白にせめてなりたやマスクする　横川　洋子

中くらいのおらの幸せ一茶の忌　桐村　佳苗

京築めぐり2021秋
いも掘り＆ゆず狩＆ゆず胡椒作り体験

10月10日（日）、西友枝体験交流センター「ゆいきらら」にて、いも掘りやゆず狩り、収穫したゆずを使ったゆず胡椒作り体験が行われました。お昼には上毛産の新米やおからの酢の物、芋つるのキンピラなどこうげの野草を使った里山料理「たまてばこらんち」を満喫しました。参加者からは、「ゆず胡椒作りが珍しく、新鮮で楽しかった」「体験はもとよりゆいきららのお昼ごはんに惹かれて来ました！」という声をいただきました。

町の食材や自然にふれる体験を春にも開催予定ですので、ぜひご参加ください。